

2013年
10月12日 土

17:30開場 18:00開演

会場 函館市芸術ホール

ハーモニー五稜郭

一般 2000円、高校生以下 500円



— 主な曲目 —

<ピアノ>

ハイドンの名によるメヌエット
ラヴェル 作曲

ピアノソナタ 第3番 ロ短調 作品58
ショパン 作曲

他

<吹奏楽>

ラブソディー・イン・ブルー
ガーシュイン 作曲

他

第7回

長澤晴浩と 心を奏でる会 in 函館 スペシャル

～ピアノと吹奏楽の響きをあなたへ～

主催：「クラヴィミュージック」

共催：函館白百合学園中学高等学校吹奏楽団

協賛：函館白百合学園中学高等学校

協力：堤 洲子 様 / 加藤 和子 様 / 伊藤 麗子 様 / 佐々木 茂 様 / 島 伸一朗 様 / 前田 浩史 様

後援：函館市 / 函館市教育委員会 / 函館市文化・スポーツ振興財団 / 函館音楽協会 / 函館地区吹奏楽連盟 / 高文連道南支部
音楽専門部 / 函館白百合学園中学高等学校吹奏楽団保護者会・後援会 / 函館視覚障害者福祉協議会 / インクルーシブ友
の会 / 北海道ユニバーサル上映映画祭実行委員会

Special

ご挨拶

地元ご出身の堤洲子(つつみ しゅうこ)様及びそのお知り合いの方々によるお力添えの下、2007年から毎年続けております『心を奏でる会』も今年で7回目となります。

1回目は地元の伊藤麗子先生引きいるアマチュアコーラス及び新進のピアニストとの共演、2回目よりピアノとクロマティック・ハーモニカとの共演でお届けしておりますが、今年は函館白百合学園中学高等学校吹奏楽団の皆様のご協力により、サプライズ・スペシャルイベントと相なりました。

若々しくパワフルな吹奏楽と、繊細なピアノの世界をお楽しみいただきたく皆様をお誘い申し上げます。

今後ますますこの「心を奏でる会」が多くの皆様のお引き立てによりまして、パワーアップでき、ひいては函館地域の文化向上に微力ながら寄与することができましたら、この上ない喜びでございます。

皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

長澤晴浩 記

演奏者紹介



長澤 晴浩 ながさわ・はるひろ(ピアノ)

東京都出身、武蔵野音楽大学卒業。

1988年、「第5回視覚障害者のための国際音楽コンクール」(チェコ)で特別賞受賞。

2009年、及川音楽事務所「第17回新人オーディション」にて審査員賞受賞。

2010年、(株)ライズサーチ主催「第1回クラシック音楽演奏家オーディション」にて特別賞受賞。

1985年より現在までに7回の自主リサイタルを上野学園石橋メモリアルホール・津田ホール・JTホールアフィニスなどで開催。

他に3度のオーケストラとのピアノ協奏曲の共演やクロマティックハーモニカ、ヴァイオリン、フルート、ソプラノ、アルトサクソフォーンなどとの共演も多数行っている。

また、過去6回の「長澤晴浩と心を奏でる会 イン 函館」も好評を博し、今後の期待も高まっている。

2010年、初のCD「ファーストセレクション 『安らぎと愛』(IMCM2005)」をリリース・絶賛発売中。

現在、演奏活動の傍ら、後進の指導、点字楽譜の校正作業、東京近郊の楽譜点訳グループとの点訳法の研究、株式会社マイクロシー・エー・デー発売の点字楽譜学習ソフト「ビー・スコア(B'Score)」の開発プロジェクトに名前を連ねるなど、多方面にわたり活躍。

福井直敬、故若尾輝子、ジョージ・サンドール、ベルント・ツァック、木村徹、他の各氏に師事。



函館白百合学園中学高等学校吹奏楽団

昭和59年に同好会として結成され今年で創部29年目を迎えます。高校生73名と中学生15名の合計88名の団員で日々思いを音にこめて音楽を通じて絆を深めあい、音楽を通じて世の光を实践する活動を目指しています。

毎年9月には定期演奏会を開催し、春にはスプリングコンサート、12月にはクリスマスコンサートを開催し他校との交流、演奏発表をしています。

平成21年に函館で行われたDPI障害者インターナショナル全国大会での手話を付けた合唱演奏を披露し、平成24年3月には岩手県宮古市において宮古高等学校吹奏楽部・宮古小学校金管バンド部と合同で東日本大震災東北復興応援コンサートを開催しました。

今年は吹奏楽団としてNGOブランジャパンのスポンサーシップに参加し、途上国の学校に行けない子の支援を考える企画もしています。

地域に根ざした演奏活動を大切にしています。